

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	平成 27年 8月 4日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府亀岡市余部町谷川尻11番地5	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 社会福祉法人 京都真生福祉会 理事長 武田 敏夫

工事の種別	■ 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/>
工事完了年月日	平成 27年 7月 10日
特定建築物排出量削減計画書提出年月日	平成 26年 8月 18日
特定建築物の概要	名 称 亀岡たなばたの郷 すばる館 所 在 地 京都府亀岡市余部町谷川尻11番地1・11番地5、 岩ヶ谷50番地4・53番地1
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量 ① 第11条の2第1号ア該当木材等 0.2立方メートル ② 第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③ 第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④ 第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 0.2立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途 建具骨組み
	府内産木材等の使用基準量 0.2立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量 0.2立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積 135.65平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類 年間で利用可能な再生可能エネルギーの量 ① 太陽光 34,473メガジュール ② 風力 メガジュール ③ 水力 メガジュール ④ 地熱 メガジュール ⑤ 太陽熱 メガジュール ⑥ バイオマス メガジュール ⑦ その他 () メガジュール 再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①②+③+④+⑤+⑥+⑦) 34,473メガジュール
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置	概 要
■ 外壁、屋根又は床の断熱	外皮に断熱材を施工
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽	複層ガラスの採用
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明器具の採用
□ 環境への負荷が少ない材料の利用	
□ 節水型設備の設置	
□ 雨水、雑排水等の利用	
□ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
□ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
■ 緑化の実施	屋上緑化
□ その他	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かれる書類を添付してください。

- (1) 府内産木材等の使用量
- (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
- (3) 再生可能エネルギーを利用するため導入した設備の内容及びその設置場所
- (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください